## 系統レベルの点検・評価 に関する概要 (3号機)

平成22年11月25日 東京電力株式会社 柏崎刈羽原子力発電所



## 系統機能試験一覧(3号機:全26試験)

- ·原子炉停止余裕試験※2
- ・主蒸気隔離弁機能試験
- 非常用ディーゼル発電機,
  - 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機、
- 高圧炉心スプレイ系, 低圧炉心スプレイ系,
- 低圧注水系, 原子炉補機冷却系機能試験※1
- · 自動減圧系機能試験
- ・タービンバイパス弁機能試験
- ・給水ポンプ機能試験
- ·制御棒駆動系機能試験※2
- ・ほう酸水注入系機能試験
- ・原子炉保護系インターロック機能試験※1、4
- · 計装用圧縮空気系機能試験
- ·制御棒駆動機構機能試験※2
- ·選択制御棒挿入機能試験※2
- ・原子炉建屋天井クレーン機能試験

- ・非常用ガス処理系機能試験※1
- ·中央制御室非常用循環系機能試験※1
- ・液体廃棄物貯蔵設備・処理設備のインターロック 機能試験(その1)
- ・液体廃棄物貯蔵設備・処理設備のインターロック 機能試験(その2)
- ・液体廃棄物処理系機能試験
- ・原子炉格納容器漏えい率試験※2
- ・原子炉格納容器隔離弁機能試験
- ・可燃性ガス濃度制御系機能試験
- ・原子炉格納容器スプレイ系機能試験
- ·原子炉建屋気密性能試験※1、5
- ・非常用ディーゼル発電機定格容量確認試験※1
- ・直流電源系機能試験※1
- ・蒸気タービン性能試験(その2)<sup>※3</sup>

<mark>枠付き</mark>は、今回、試験概要についてお知らせするもの。下線はすでにお知らせ済みのもの。

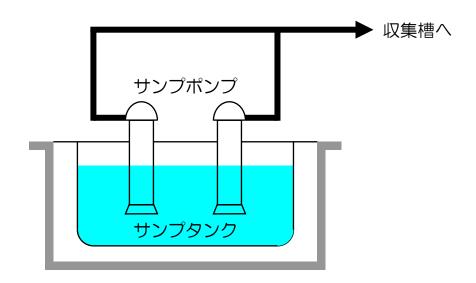
- ※1:燃料装荷前に実施する試験
- ※2:燃料装荷状態で実施する試験
- ※3:蒸気を発生させた後に行う試験を除く
- ※4:一部の試験項目は燃料装荷後に実施
- ※5:燃料装荷前の確認としては、原子炉建屋気密性能検査(停止後)および非常用ガス処理系機能検査により確認 原子炉格納容器漏えい率試験後に、あらためて原子炉建屋機密性能試験を実施する

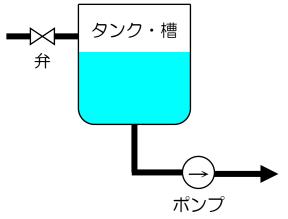


## 系統機能試験概要(10).

液体廃棄物貯蔵設備・処理設備 のインターロック機能試験(その1)

▶試験概要





<本系統の役割【その他】 > サンプポンプは、サンプタンクの液位が高くなることにより自動で起動し、ドレン水を収集槽へ移送するが、2台目のポンプを起動させることにより、2台目のポンプを起動させることにより、クンク・槽は通常、液体廃棄物を受け入れているが、液位が高くなった場合には流入側の弁が完全に閉まることにより、タンク・槽からの溢水を防止する。

## <試験の目的>

タンク・槽の水位を模擬して、ポンプ の起動または弁の開閉を確認すること で系統の性能が発揮されることを確認 する。